新たに病児保育を実施 ～病気の子どもを預かる体制を拡充します～

1 目的

子育て中の保護者が仕事と育児の両立を可能とするため、病後児保育に加え、病気になった子どもを医院において一時的に保育することができる病児保育を新たに実施し、安心して子どもを産み育てられる環境を整備します。

2 概要

現在、委託により病後児保育を実施している2医院において、病後児保育に加えて病児保育を開始します。

【病児と病後児の違い】

病児保育…病気の回復期に至らず、かつ、当面の症状の急変が認められない場合に行う一時的な保育

病後児保育…児童が病気の回復期であり、かつ、集団保育が困難な期間に行う一時的な保育

3 開始日及び場所等

- (1) 開始日：令和6年8月1日（予定）
- (2) 実施施設：病後児保育を実施している2医院
くまい医院（妙慶町148番地1）
かめざわクリニック（東野町1丁目1番地13）
- (3) 対象者：保育園などに通っている児童（6か月～小学3年生）
- (4) 保育時間：月～金曜日 午前8時30分～午後5時
土曜日 午前8時30分～午後1時
- (5) 利用料金：2,000円／日（別途、食事・おやつ代600円が必要）※減免制度あり

4 広域連携

令和6年4月から、名古屋市と広域連携協定を結び、相互の病児・病後児保育サービスを利用できるようにしています。